

関係機関・団体・課・室長 様

兵庫県農政環境部長

平成 27 年度 兵庫県農業気象技術情報第 7 号 (11~12 月情報) について (送付)

このことについて、下記のとおり情報を作成しましたのでお送りします。

記

1 気象経過・予報から想定される栽培上の留意点と対応策

| 作物 | 地域               | 栽培上の留意点   | 対 応 策  |
|----|------------------|---|--|
| 水稲 | 全<br>県<br>共<br>通 | <p>1 生育、病害虫<br/>           &lt;収穫後のほ場について&gt;</p> <p>ア 近年、縞葉枯病の発生が漸増傾向にある。ひこばえ等でも発病し、保毒虫増加の要因になるため、刈り取り後は速やかに (11 月中) 耕うんする。また、発生が多い地域では、冬期の畦畔雑草の管理を徹底し、ヒメトビウンカの越冬密度低減に努める。</p> <p>イ 紋枯病の多かったほ場では、耕うん回数を多くして越冬菌核を少なくする。</p> <p>ウ 表面排水に努め乾田化を図り、できるだけ早く稲わら及びたい肥をすき込む。その際は、ほ場条件や水稲の生育状況等を考慮し、ケイ酸質肥料等の土づくり資材を施用する。</p> |  <p>写真「ひこばえ」の縞葉枯病感染</p>   |
| 麦  | 全<br>県<br>共<br>通 | <p>1 生育</p> <p>気象庁の 3 か月予報では、気温は平年よりやや高く、降水量はやや多いと予想されている。</p> <p>麦は出芽時のほ場管理が増収の決め手となるため、排水対策を徹底すること。</p>   | <p>1 生育</p> <p>土壌診断に基づいて、pH6.0~7.0 を目標に苦土石灰等の石灰質肥料を施用して土壌酸度を矯正する。</p> <p>早めに周辺溝や排水溝を設置し、必ず排水口に連結する。さらに、弾丸暗きょ等を設置し、排水対策を徹底する。</p> <p>適期播種に努める。播種時期が遅れた場合は、播種量を増やす。(11 月下旬では 2 割増とする)</p> <p>年内の生育が旺盛な場合は、5 葉期以降に麦踏みを行う。ただし、麦踏みはほ場が乾いた状態で実施し、その後、排水溝の手直しを行う。</p> |

| 作物   | 地域   | 栽培上の留意点   | 対 応 策  |
|------|------|---|--|
| 普通大豆 | 全県共通 | 1 生育<br>成熟期はやや早まる見込み。   | 1 生育<br>収穫時期は、莢を振って音がする頃を目安とする。<br>コンバイン収穫の際は、青立ち株及び雑草を除去し汚粒防止のため、茎の水分に留意して刈り取り時期を決め、適期収穫に努める。<br><br>＜コンバイン収穫の刈り取り適期の目安＞<br>茎水分50%以下になった時で、茎がやや黒みを帯びて、手でポキッと二つに折れる状態であること。しわ粒をださないように急速な乾燥は避ける。   |
| 黒大豆  | 全県共通 | 1 生育<br>成熟期はやや早まる見込み。   | 1 生育<br>計画的に各作業（葉とり、刈り取り、脱粒等）を行う。<br>裂皮、しわ粒をださないように急速な乾燥は避ける。  |
| キャベツ | 全県共通 | 1 生育<br>9月上旬の雨により植付けが遅れている上に干ばつ気味であったため全体的生育は遅れている。<br><br>2 病虫害<br>気象庁の3か月予報では、気温は平年よりやや高く、降水量はやや多いと予想されていることから、菌核病の発生はやや多いと予想される。 | 1 生育<br>追肥、中耕、防除といった必要な作業は、遅れないように実施する。乾燥が続く場合、早めに畝間灌水等を行う。<br><br>2 病虫害<br>計画的に指導指針に基づいて防除する。   |
| 果樹   | 全県共通 | 1 生育<br>凍寒害の発生防止に努める。<br><br>2 病虫害<br>越冬病虫害の密度を下げる。   | 1 生育<br>凍寒害や雪害の危険性のある園地では被害防止対策を行う。<br>・イチジク：わら、アルミ蒸着フィルム等の被覆（主枝上面にわらの束を載せるだけでも凍害防止効果あり）<br>・クリ：幼木への株ゆるめ処理等<br>・ナシ：早めの剪定（粗剪定）、果樹棚の点検、補強<br>・カンキツ：不織布やコモの被覆<br><br>2 病虫害<br>病虫害による被害果、剪定枝及び落葉の焼却や園外への持ち出し等を行う。必要に応じて薬剤散布を行う。<br>カンキツは収穫前に貯蔵病害対策を実施する。 |

◎野菜・果樹の情報については、原則2ヶ月ごとに作成します。

◎防除については「病虫害発生予察情報」及び「兵庫県農薬情報システム」を参考にすること。

※本情報は、10月28日時点のデータを元に作成しています。

## 2 気象予報

### (1) 近畿地方の向こう1か月予報 (10月31日～11月30日)

[平成27年10月29日 大阪管区気象台発表]

【概要】 期間の前半は気温の変動が大きく、2週目は気温がかなり高くなる見込みです。

近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率50%です。降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で多い確率50%です。日照時間は、近畿日本海側で平年並または少ない確率ともに40%、近畿太平洋側で少ない確率50%です。

週別の気温は、1週目は、平年並または低い確率ともに40%です。2週目は、高い確率70%です。3～4週目は、高い確率50%です。

#### 【確率】

##### ○気温、降水量及び日照時間

###### 【近畿地方】

|            | ■低い(少ない) | ■平年並 | ■高い(多い) | (単位:%) |
|------------|----------|------|---------|--------|
| 気温         | 20       | 30   | 50      |        |
| 降水量【日本海側】  | 20       | 40   | 40      |        |
| 降水量【太平洋側】  | 20       | 30   | 50      |        |
| 日照時間【日本海側】 | 40       | 40   | 20      |        |
| 日照時間【太平洋側】 | 50       | 30   | 20      |        |

##### ○各週の気温経過

###### 【近畿地方】

|       | ■低い | ■平年並 | ■高い | (単位:%) |
|-------|-----|------|-----|--------|
| 1週目   | 40  | 40   | 20  |        |
| 2週目   | 10  | 20   | 70  |        |
| 3～4週目 | 20  | 30   | 50  |        |

### (2) 近畿地方の向こう3か月予報 (11月～1月)

[平成27年10月23日 大阪管区気象台発表]

【概要】 この期間の平均気温は、高い確率50%です。降水量は、近畿太平洋側で多い確率50%です。

11月 近畿日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。気温は、高い確率50%です。降水量は、近畿太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。

12月 近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雨または雪の日が多いでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、近畿日本海側で平年並または多い確率ともに40%、近畿太平洋側で多い確率50%です。

1月 近畿日本海側では、平年に比べ曇りや雪または雨の日が少ないでしょう。近畿太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、近畿日本海側で平年並または少ない確率ともに40%、近畿太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。

#### 【確率】

##### ○気温

###### 【近畿地方】

|     | ■低い | ■平年並 | ■高い | (単位:%) |
|-----|-----|------|-----|--------|
| 3か月 | 20  | 30   | 50  |        |
| 11月 | 20  | 30   | 50  |        |
| 12月 | 20  | 40   | 40  |        |
| 1月  | 20  | 40   | 40  |        |

##### ○降水量

###### 【近畿日本海側】

|     | ■少ない | ■平年並 | ■多い | (単位:%) |
|-----|------|------|-----|--------|
| 3か月 | 30   | 40   | 30  |        |
| 11月 | 30   | 30   | 40  |        |
| 12月 | 20   | 40   | 40  |        |
| 1月  | 40   | 40   | 20  |        |

###### 【近畿太平洋側】

|     | ■少ない | ■平年並 | ■多い | (単位:%) |
|-----|------|------|-----|--------|
| 3か月 | 20   | 30   | 50  |        |
| 11月 | 20   | 40   | 40  |        |
| 12月 | 20   | 30   | 50  |        |
| 1月  | 20   | 40   | 40  |        |

※ 気温・降水量・日照時間は低い・平年並・高い（少ない・平年並・多い）の3階級で予報されます。階級の幅は、平年値の作成期間（1981～2010年）における各階級の出現率が33%となるように決めてあります。

ホームページアドレス

- ・「病虫害発生予察情報」 <http://hyogo-nourinsuisangc.jp/chuo/bojo/index.htm>
- ・「兵庫県農薬情報システム」 <http://www.nouyaku-sys.com/nouyaku/user/top/hyogo>
- ・「Web 水稲生育予測システム」 <http://www.aginfo.jp/RGP/>
- ・「携帯用水稲生育予測」 <http://www.finds.jp/ricediag/kt/index.php>

問い合わせ先

**本情報に関すること**

- ・兵庫県農政環境部農林水産局農産園芸課 TEL (078) 341-7711 (代表)  
農産班: 農産担当 内線 4065  
農産班: 産地育成担当 内線 4054  
花き果樹班 内線 4066

**技術内容に関すること**

- ・県立農林水産技術総合センター  
企画調整・経営支援部 TEL (0790) 47-2435  
農業技術センター 農産園芸部 TEL (0790) 47-2410  
農業技術センター 病害虫部 TEL (0790) 47-1222  
北部農業技術センター 農業・加工流通部 TEL (079) 674-1230  
淡路農業技術センター 農業部 TEL (0799) 42-4880

兵庫県ホームページでも本情報を公開しています。

URL : [http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11\\_000000097.html](http://web.pref.hyogo.lg.jp/af11/af11_000000097.html)

(兵庫県トップページ>食・農林水産>農業>農作物>農業気象技術情報)